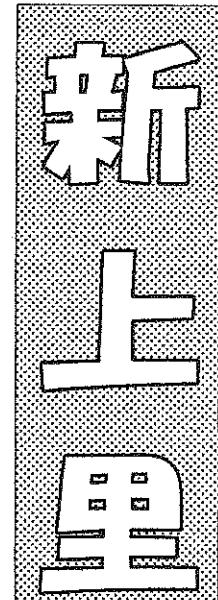


# 2023年度(R5)一般会計は5億6554万円の黒字でした

## 一般会計歳入は117億3017万4千円 歳出は111億3049万6千円



No.248

2024年度  
9月  
議会報告発行  
日本共産党  
上里町議員  
生活相談は下記へ  
くつざわ幸子  
34-0644

23年度決算状況は、一般会計は新型コロナワクチン接種関連負担金等、社会資本整備交付金の減などにより前年度より減になりました。

### まちづくり複合施設設計画は住民主体で：基金を活かし物価高騰から暮らし守る支援を！

9月定例議会は、4日から10月3日まで開催されました。追加を含めた町長提出議案は、条例改正2件、工事請負契約の締結3件、規約の変更及び協定の変更2件、令和6年度補正予算4件、令和5年度一般会計及び特別会計など決算認定7件、人事案件2件、物品購入契約の締結(追認)7件を合わせ、24件でした。令和5年度決算状況は下記のとおりです。日本共産党は、町の事業の多くは住民に必要なサービスであると考えていますが、問題点を指摘し一般会計と三つの特別会計に反対しました。

◆駅北まちづくり基本構想は、大型商業施設跡地を中心に『まちなみふれあいゾーン』として公共的施設も整備され、となりますが、11月に高等学校移転が白紙になり動きが止まっています。私立学校誘致のために経費と時間を掛けってきたのでしょうか。議会は経過と協議内容の報告を求めましたが回答が無く不透明です。住民主体のまちづくりにすべきです。

◆二館複合施設は、保健センター、福祉町民センター、福祉老人センターの新設計画でしたが、老人センターのリクリエーション的な部分は地域の公民館を利用して多世代交流の場にしたいなど、決定ありきで目的が変わりました。財政説明なども不十分でした。

◆23年度末の基金総額は、54億8431万7千円。自由に使える財政調整基金は16億4千万円です。物価高騰が続く中で納税相談でも生活苦の話があり、生活保護世帯も22世帯増え299世帯に増加する中、基金を活かした手厚い支援策を実施すべきでした。

◆奨学資金貸付基金の23年度新規利用者は2名。所得制限がなかつた頃はの利用者は年平均12人でしたが所得制限を設けてからは4人に減っています。運用基金の85%が使われていませんので利用やすいように見直すべきです。

◆上里中学校のプール授業の民間委託が実施され、生徒の98%が高評価でしたがプール授業をなくす結論が出ました。一方で、教育関係者や地域住民から取りやめを求める要望があつても、「命を守るために」として強行した神保原小学校の弾道ミサイルを想定した避難訓練との矛盾を感じます。水難事故から「命を守る」ことは重視すべきことではないでしょうか。

◆土地改良区の排水路がある地域では、毎年夏場に草刈りなど排水路の管理作業を地域住民総出で行っていますが、高齢化も進み猛暑日など、決定ありきで決まりました。

◆議案第37号・41号は、国民健康保険条例と埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更でした。いずれも令和6年12月2日からの実行で、これが切れた頃に申請なしで資格証明証が送付されることになりました。急いで紐づけた方も

2023年度(令和5)決算 (単位:千円)		
会計名	決算額	前年比
一般会計予算		
歳入	11,730,174	△639,085
歳出	11,130,496	△439,443
特別会計		
国民健康保険		
歳入	3,412,416	119,966
歳出	3,372,443	135,696
介護保険		
歳入	2,235,094	104,226
歳出	2,088,772	71,279
後期高齢者医療		
歳入	375,277	21,630
歳出	372,231	21,036

### 社会保障の充実は国の財源支出が必要です

◆介護保険の被保険者数は8532人。被保険者の増加に伴い歳入・歳出とも増加しています。制度開始以来、保険料と利用時の負担が増加する一方で、老々介護も増加傾向。介護従事者不足も進行中です。

◆後期高齢者医療の被保険者数は5299人。歳入・歳出とも前年比で約2100万円増となりました。給付費が増える75歳といふ年齢で区分されるため、財源は加入者の負担増となる仕組みです。

◆マイナンバーカードの取得は任意です。心配されていた健康保険者証についても、期限が切れたら頃に申請なしで資格証明証が送付されることになりました。急いで紐づけた方も

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の加入者の多くは低所得者や高齢者です。国は安心の社会保障制度に必要な財源を増やすばかりか、自治体が一般会計から繰入れることに制限を加えていました。そのため、重すぎる負担増になつていて反対ました。

# 猛暑日でも子ども達が思い切り体を動かして遊べる場所を

## 9月議会の杏沢幸子の一般質問

### 子ども達の成長を助ける遊び場



**杏沢** 幼少期に遊びの中で使い方は、筋肉や心肺機能、骨の形成などに影響を与えます。猛暑の夏季でも思い切って遊べる環境として、児童館の遊具の見直し、民間商業施設を活用した室内公園、空き教室に遊具設置が出来ませんか。

**杏沢** 教室は安全確保など課題があり考えていません。遊具の検討には子供の意見表明権を取り入れてはどうか。商業施設の遊び場を広げるため町が援助を。希望する遊具を入れるのは大事だと思う。町が資金面も含め、こういう場が町全体に広がれば嬉しい。

**杏沢** 中学校の体育館に続き事業との優先度を勘案し検討します。

**杏沢** 洋式化率が低い学校保全計画」とは別に洋式化計画を。

**杏沢** 学校の児童生徒の清掃活動は世界では少数です。特にトイレ掃除は難しいので、定期的な業者掃除も実施し、毎日掃除を見直し、遊び時間

**杏沢** 新型コロナワクチンが定期接種対象となり自己負担が発生します。定期接種対象者と任意接種のケア労働者にも、希望者が接種しやすいような軽減対策を。

**杏沢** 生活保護世帯のエアコンが故障した場合の修理代や家庭構成に応じた2台目設置が必要ではないか。

**杏沢** 予算や子ども達が清掃する意義を踏まえ、実施の可否について検討していく。

**杏沢** 国民健康保険の均等割りは、子どもの人数で増え子育てペナルティ状況です。

**教育長** 「公共施設再配置維持保全計画」と調整を図りながら検討したい。情報収集しながら、可能であれば早急に整備していくたい。

**町長** 国の財政措置が得られるか情報収集しながら、可能は、慎重に検討していくといい。

### 農業者補助金など約4億4千万円

「公共施設再配置維持保全計画」と調整を図りながら検討したい。情報収集しながら、可能は、慎重に検討していくといい。

どもの均等割りを子育て支援として給付し軽減する考えは。

**町長** 子どもの均等割り免除メリットなども含め確認したい。

### 物価高騰対策

**杏沢** 物価高騰が止まらず、食料品の値上げが生活を苦しめています。水道料の軽減で学校等のプールを使用している二小学校は、体を守る簡易的な屋根設置が必要では。③警視庁は、過去10年間で中学生以下の子の水難事故死等が329人と発表。中学校の水泳授業は必要ではないか。首長間の検討経過は。

**杏沢** ①プールは防火水槽の役割を兼ねており貯水状態を維持し、必要に応じ清掃業務委託を検討する。②二校も事業者と調整がつき次第委託に切り替える。

**杏沢** 管理者会議で本庄市長から広域圏でプールを造ろうという話は出ている。今後、議論を深めていきたい。

**杏沢** 学校の児童生徒の清掃活動は世界では少数です。特にトイレ掃除は難しいので、定期的な業者掃除も実施し、毎日掃除を見直し、遊び時間

**杏沢** 新型コロナワクチンが定期接種対象となり自己負担が発生します。定期接種対象者と任意接種のケア労働者にも、希望者が接種しやすいような軽減対策を。

**杏沢** 接種費用は7千円を標準と示されているが、児玉郡市内は3千円を予定している。

**杏沢** 建設契約締結には、植原・金子議員が反対しました。

**杏沢** 建設に至る経過には賛成できませんが、保健センターの老朽化が著しく、これ以上の遅れは望まないため備品購入等においては住民の意見を充分取り入れることを求め賛成しました。

**杏沢** 保健センター等複合施設建設工事契約額 12億2628万円 契約相手 横尾建設株式会社

**杏沢** 四ツ谷団地浄化槽等改修工事契約額 6149万円 契約相手 株式会社高橋設備

**杏沢** 神流リバーサイドロード築造工事契約金 5911万700円 契約相手 株式会社平成

**杏沢** 保健センター等複合施設建設工事契約額 12億2628万円 契約相手 横尾建設株式会社

**杏沢** 四ツ谷団地の改修工事は公共施設維持保全計画による計画改修です。四ツ谷団地の改修工事は

**杏沢** 一般会計補正予算は3号、4号合わせて4億4039万8千円でした。主な歳入は前年度繰越金、国庫負担金、県補助金、基金繰入金です。

**杏沢** 壁工事費は当初予算3921万5千円でしたが、屋根の劣化とアスベスト含有範囲が大きかつたための追加です。神保原児童館の空調は7月に故障していました。

### 三件の工事請負契約の締結を可決

**杏沢** 保健センター等複合施設建設契約締結には、植原・金子議員が反対しました。

**杏沢** 建設に至る経過には賛成できませんが、保健センターの老朽化が著しく、これ以上の遅れは望まないため備品購入等においては住民の意見を充分取り入れることを

**杏沢** 建設契約締結には、植原・金子議員が反対しました。

**杏沢** 建設に至る経過には賛成できませんが、保健センターの老朽化が著しく、これ以上の遅れは望まないため備品購入等においては住民の意見を充分取り入れることを

**杏沢** 建設に至る経過には賛成できませんが、保健センターの老朽化が著しく、これ以上の遅れは望まないため備品購入等においては住民の意見を充分取り入れることを